



2008年5月28日

報道関係各位

コ マ ツ  
(株) タカラトミー

**「コマツ対人地雷除去機D85MS」がミニカーの「トミカ」にラインアップ**  
～ 収益の一部をアフリカ・アジアの地雷除去支援に ～  
**横浜で開催中の「アフリカンフェア」で対人地雷除去機およびトミカを展示中**

コマツ（社長：野路國夫）は、株式会社タカラトミー（社長：富山幹太郎）から発売中で、子供たちに人気のミニカー「トミカ」に「コマツ対人地雷除去機 D85MS」がラインアップされる機会をとらえ、通常タカラトミーより申し受けているライセンス料の中から本商品の販売個数に応じて NPO 法人「日本地雷処理を支援する会（JMAS）」に寄付し、対人地雷の被害に苦しむ地域の復興支援活動に役立てていただくことになりました。また、この考えにタカラトミーも賛同し、同じ規模の寄付を行います。

乗用車から働く車まで幅広くラインアップしている「トミカ」の通常商品シリーズでは、これまでも、建設機械メーカーであるコマツの車両をモデルにしたトミカが数々発売されております。今回、新しく発売するトミカ「コマツ対人地雷除去機 D85MS」も、コマツが開発製造した車両がベースとなっており、実車両は2007年9月よりアフガニスタンでの地雷除去活動で使用されています。

2008年1月、コマツとJMASは、カンボジアにおける対人地雷除去作業ならびに復興までのコミュニティ開発事業を進めることで合意しており、今後は活動の枠をアフリカのアンゴラなどにも拡大する計画です。今回の寄付は、これらのJMASの活動の中で役立てられる予定です。

両社は、子供たちがこのトミカを手にするすることで、対人地雷の存在やその除去活動に関心を持つきっかけになればと願っています。



【アフガニスタンでテスト中の対人地雷除去機と、新発売のトミカ「コマツ対人地雷除去機 D85MS」】



【今回の寄付活動について】

- ・ 2008年9月の発売から2009年3月末までの本トミカの販売総個数に対して、両社1個につき約5円相当（合計で約10円相当）の寄付を実施します。その後の継続については、今後各社で検討します。
  - ・ 今回寄付の対象地域は、アンゴラおよびカンボジアを予定しています。
  - ・ 寄付の内容については、コマツは対人地雷除去機の補給部品など、タカラトミーは文具や学校備品など子供の教育現場で使用されるものを予定しています。
- （詳細については、寄付の金額が決定した時点で、現地の実情を考慮して決定）。

【トミカ「コマツ対人地雷除去機 D85MS」について】

- ・ 発売日：2008年9月20日
- ・ 価格：378円（税抜き価格360円 税5%）

【JMASについて】

JMASは、自衛隊OBを主体とした技術と実績を備えたNPO法人で、2002年より、地雷処理、不発弾処理をはじめ、井戸掘りや各種啓蒙活動を行っており、カンボジア、ラオス、アフガニスタン各政府機関と協同して技術・人材を援助するなど、精力的な活動を行っています。

- ・ 団体名 特定非営利活動法人 日本地雷処理を支援する会  
略称： JMAS （ジェーマス）
- ・ 代表者 理事長 野中光男 氏
- ・ 所在地 東京都新宿区市谷本村町3-18 エムズビル5階
- ・ 会員数 正会員 約600名 賛助会員 約1500名 法人会員 55社
- ・ 処理実績 累計処理弾数 176,000発（2008年4月30日現在）

**【本件に関するお問い合わせ先】**

**・地雷除去および寄付活動などについてのお問い合わせ**

コマツ コーポレートコミュニケーション部 広報グループ

TEL : 03-5561-2616 (担当 : 宇佐見)

**・トミカについてのお問い合わせ**

株式会社タカラトミー 社長室 広報・IR 部 広報課

TEL : 03-5654-1280 (担当 : 佐伯)

以 上